

# 12月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧いただけます。



## スポーツによる持続可能なまちづくりプロジェクトについて



創政クラブ 長 ただすけ

**議員** プロジェクトの概要を伺います。  
**企画部長** 老朽化した市民体育館の建て替えを契機に、プロスポーツ興行を開催できるアリーナを建設し、関係人口の獲得や地域内消費の拡大を図ります。  
**議員** ジュニア期を含めたスポーツ活動の裾野の拡大のため、おおたスポーツアカデミーと、中学校の部活動および地域のクラブとの連携を図るべきと考えますが、現状と課題を伺います。



**文化スポーツ部長** おおたスポーツアカデミーは16種類の競技で活動しており、プロ選手やオリンピック選手も輩出しています。課題は少子化の進行です。地域のクラブチーム等との連携を強化し、ジュニア

スポーツ人口の拡大を図りたいと考えています。  
**議員** スポーツ推進計画を策定することで、本市のスポーツを取り巻く課題や、目指したい将来像が明確になり、スポーツによる持続可能なまちづくりにつながると思いますが、市長の所見を伺います。  
**市長** 計画の策定については未定ですが、子どもたちの育成、いずれはプロになれるような環境づくりや、eスポーツ・スケートボード等、今の時代に合ったスポーツを通じた関係人口の創出に力を入れたと考えています。  
**議員** 太田市運動公園の中央通路や噴水広場には樹木や段差があり、不便で危険な状況です。今後、新市民体育館を中心に多様なイベントを開催するに当たって、園内のバリアフリー化を進めるべきと考えますが、所見を伺います。  
**市長** 新市民体育館の完成に合わせて、中央広場や児童遊園等の周辺環境も整備したいと考えています。



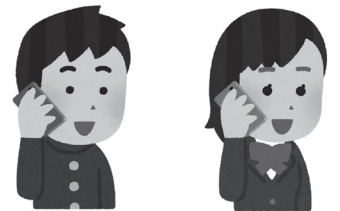
## 不登校児童への支援について



太田クラブ 八長 孝之

**議員** 本市における過去3年間の不登校児童・生徒数を伺います。  
**教育部長** 平成30年度は児童78人・生徒210人、令和元年度は児童103人・生徒204人、2年度は児童91人・生徒188人でした。  
**議員** 不登校に至る原因や理由について伺います。  
**教育部長** 不登校の理由については、情緒的混乱、無気力、学業不振、友人関係の問題、家庭生活環境の急激な変化などが主なものとなっています。  
**議員** 不登校児童・生徒について、現状をどのように捉え、向き合っているのか、教育長の所見を伺います。  
**教育部長** 不登校児童・生徒は年々増加傾向にあり、本市でも大きな問題として捉えています。その要因も多様化・複雑化しており、どの児童・生徒も不登校になり得ると捉え、個々に応じた支援を行うことが重要であると考えます。また、登校するという結果のみを目標とするのではなく、自ら

の進路を主体的に捉えて、その居場所を確保しながら、社会的自立に向けた支援をしていく必要があると考えます。  
**議員** 進路が決まらずに卒業した不登校生徒への継続的な支援は特に重要な課題であると考えます。今後の対策や新たな支援について所見を伺います。  
**教育部長** 昨年度、進路未定のまま中学校を卒業した生徒が9人いましたが、その子どもたちが社会との関わりを持ち続けられるよう支援することが大切です。関係部局と連携し、卒業後の連絡・相談窓口を周知するなど、支援体制の整備を検討していきたいと思ひます。



## 喫煙・禁煙・分煙について



創政クラブ 松川 翼

**議員** 群馬クレインサンダーズの本拠地が本市に移転し、試合開催日にはOTAマルシェも開かれるなど、にぎわいが創出されています。今後、コロナ禍における入場制限が解除されれば、市外や県外からも多くの来場者が見込まれると考えます。その中で、健康増進法の改正を受け、本市では公共施設の喫煙所が撤去されましたが、太田市運動公園敷地内の喫煙者の状況について伺います。  
**文化スポーツ部長** 太田市運動公園の敷地内は禁煙となっており、敷地外で喫煙しているものと認識しています。  
**議員** 市外や県外から試合観戦に来た人からも、たばこのマナーに関する意見をよく聞きます。そこで、市独自で受動喫煙対策店舗の認定を行い、認定店舗にはおおたやサンダーズのマスコットキャラクター「サンダくん」が描かれたオリジナルステッカーを貼ってもらうことで、クリーンな太田市をアピールでき、受動喫煙防止の啓発にもつながると考えますが、市長の

所見を伺います。  
**市長** ステッカーで禁煙表示をするのは良いことだと思います。受動喫煙防止策の全体を含めて、十分に検討していきたいと思ひます。  
**議員** マナーを守らず、敷地外の路上でたばこを吸う人がいるのが現状です。路上喫煙やポイ捨て問題の解決策について、市長の所見を伺います。



**市長** この状況は何とかしてはならないと考えます。一人一人のマナーの問題ではありますが、注意喚起のためにたすきを掛けて場内を歩くなど、対策を検討したいと思ひます。



## 丸山地区商業用地の計画と見通しについて



創政クラブ 板橋 明

**議員** 毛里田地区には商業施設がなく、車の運転ができない住民は買い物弱者となっています。そのため、丸山地区への商業施設開設に住民は大きな期待を寄せていますが、計画している商業用地の開発面積を伺います。  
**行政事業部長** 丸山地区商業用地の開発予定面積は4.9畝です。  
**議員** 昨年度、㈱カインズが優先交渉権者に決定しましたが、店舗で取り扱う予定の品目について伺います。  
**産業環境部長** 詳細は未定ですが、食料品など生活必需品の他、衣料品や日用品がそろった商業施設を予定しています。  
**議員** 商業施設の営業開始時期と雇用予定人数について伺います。  
**産業環境部長** 令和5年12月の営業開始に向けて準備を進めており、雇用人数は未定ですが、地元や市内中心の雇用をお願いしたいと考えています。  
**議員** 国道50号沿線には太田流通団地等があり、商業施設のオープンにより一

大産業集積地となるのが想像されます。この地域で働く人の他、市内外からも定住希望者が増加すると思ひますが、毛里田地区への住宅地の整備について所見を伺います。



**市長** 企業の進出と定住化は必ずしもイコールではなく、他の地域から通勤している人が多いのが現状です。現在、コミュニティーの維持が課題となっているため、立地適正化計画等により住宅が供給できる場所を意図的に造ろうと考えています。

■その他の質問  
・おおた渡良瀬産業団地の進捗と課題について